立教大学校友会報　http://www.rikkyo.ac.jp/koyu/

セントポール ST.PAUL'S ALUMNI

年に一度は母校に帰ろう！

10月24日(日)は ホームカミングデー

（全校友対象）

48回目を迎える「ホームカミングデー・校友の集い」（大学・校友会共催）が今年も池袋キャンパスにて開催されます。目玉企画として、校友であるホッピービバレッジ株式会社代表取締役社長・石渡美奈氏（H2日）の公開トークが決定！他にも多彩な企画をご用意してお待ちしております。

また、卒業60周年（昭和25年3月・12月卒）の集い、卒業50周年（昭和35年3月卒）の集い、卒業10周年（平成12年3月卒）の集いも同日に行われます。対象者には招待状を送付いたします。

なお、どの企画に参加しても無料です。当日のスケジュールなど企画の詳細は次号にてお知らせいたします。

公開トーク 石渡美奈氏（H2日）

この春創業百年を迎えたホッピービバレッジ。満を持して代表取締役社長に就任された石渡氏をお招きし、大学時代の思い出から会社再建のヒストリー、さらにはおいしいホッピーの飲み方まで!?語っていただきます。「ホッピーミ～ナ」のニックネームで愛される彼女のトークをお楽しみください！

【プロフィール】
ホッピービバレッジ㈱代表取締役社長。
1968年東京都生まれ。立教大学文学部卒業後、日清製粉（現：日清製粉グループ本社）に入社。人事部に所属し、93年に退社。広告代理店でのアルバイトを経て、祖父が創業したホッピービバレッジに入社。広報宣伝を経て、2003年、取締役副社長に就任。2010年4月、ホッピービバッレッジ3代目として現職に就任。著書に、『社長が変われば会社は変わる！』（阪急コミュニケーションズ）、『社長が変われば社員は変わる！』（あさ出版）『ホッピーの教科書』（日経BP社）。趣味は万年筆を集めること。現在、早稲田大学大学院商学研究科在学中。

募集!! 9月1日(水)～受付開始

○オープンマーケット
※定数になり次第締め切り
○ソフトボール大会
池袋中・高グラウンドを使用します。
※先着8チーム
○「ゼミ・クラス会・地域立教会などの各種会合を開催しませんか?」
教室を貸し出します。ドリンク券などご用意します。
プログラムに関するお問合せ・申込みは校友会事務局まで
TEL 03・3985・2634
FAX 03・3985・3434
MAIL koyu@grp.rikkyo.ne.jp

新企画！ 地域立教会のひろば

「オープンマーケットに参加したいけど遠いな。せめて地元の特産品だけでも校友に知ってほしいな」という校友の声にお応えし、地域立教会の拡大と活性化に寄与すべく、「地域の特産品」をご提供いただきホームカミングデーにて代理販売する「地域立教会のひろば」を行うこととなりました！

〈お約束〉
●各地域の特産品を無償でご提供いただきます。収益はすべて、提供していただいた地域立教会名で校友会維持会費へ納めさせていただきます。
●特産品の販売／残在庫の扱い等は、校友会事務局に一任とさせていただきます。
●特産品が食品の場合は、常温で保存可能なものに限らせていただきます。
●特産品を当日開催される「大福引大会」の景品とさせていただく場合がございます。
●各地域立教会からの提供品や、その収益等については、ホームカミングデーパンフレット及び開催報告とともに会報に掲載いたします。

〈お申込み方法〉
ホームページから申込用紙をダウンロードのうえ、校友会事務局へ郵便もしくはFAXにて9月30日（木）までに、特産品は10月15日（金）までにお送りください。

【問合せ先】
立教大学校友会事務局
TEL 03・3985・2634
FAX 03・3985・3434
MAIL koyu@grp.rikkyo.ne.jp
URL http://www.rikkyo.ac.jp/koyu/

「チャペル団体OB・OGの集い」開催

学生時代、チャペル団体に関わったOB・OGの皆さん！また、チャペルで結婚式を挙げられた皆さん！2010年度「チャペル団体OB・OGの集い（礼拝）」がホームカミングデー当日午後3時からチャペルで開催されます。

チャペルでは9時からの主日礼拝終了後、チャペル会衆主催によるバザーが開催され、豪華景品が当たる福引が行われます。また、午後1時30分からは、オーガニスト・ギルド、ハンドベルクワイアや聖歌隊の学生たちによる演奏がチャペルにて行われます。

どうぞOB・OGの皆様におかれましては、友人やご家族と各種プログラムを楽しんだ後、午後3時からの「チャペル団体OB・OGの集い」（礼拝、合逝去者への祈り）にご参加ください。そして、現在のチャペル団体の活動と、大きく変貌した母校のキャンパスをお楽しみください。

なお、当日の礼拝での献金は、現役の活動のために寄付されます。「集い」に関するお問い合わせは、チャプレン室（03・3985・2697）までご連絡ください。

（担当　松島）

▲昨年のコンサートの様子

■発行所
立教大学校友会
〒171-8501
豊島区西池袋3-34-1
■電　話 03(3985)2634
■発行人 江草　忠敬
■編集人 石崎　孟

主なニュース

3面▼ 第1回立教学院賞受賞者決まる
4面▼ 校友会総会・定期代議員会開催される
8面▼ 地域立教会を訪ねて 第19回 秋田セントポールクラブ

時計台

都心での打ち合わせも5時で終わった。夏の夕方は7時前まで明るいし、ちょっと道草して、最近開業した路線にでも乗って帰ろう。▼子供のころから鉄道が好きで、国鉄末期と重なった学生時代は、廃線予定のローカル線をあちこち乗ってまわった。いわゆる「乗り鉄」である。▼うれしいことに、ここ数年、首都圏で鉄道新線の開業が相次いでいる。今回立ち寄ったのは、2年前に開業した、日暮里・舎人ライナー。日暮里と足立区の見沼代親水公園を結ぶゴムタイヤをはいた、小さな電車である。▼下町を高架で抜けて、荒川の長い鉄橋を渡ると、背後には東京スカイツリーが霞にけむっている。眺めのいい高架を20分ほど走り、終点に着いた。▼駅名にもなっている親水公園は、大きな公園だろうと勝手に想像していたら、緑道のようなこぢんまりしたものだったが、鎮守の森に誘われて立ち寄った舎人氷川神社の立派な彫刻には目を見張るものがあった。こんな趣味でもなければ訪れることもなかったであろう、観光地でもない土地に身をおいて、ふらふらと街を散策するとき、何ともいえない幸せを感じる。▼池袋も2年前に副都心線が開業し、西口地下街がおしゃれになって、立教通りまでつながった。鉄分の多い方もそうでない方も、新しい副都心線でホームカミングデーにお出かけになってはいかがでしょうか。

（落畑雄久　62経）